広報 いまかね

まずゆずり、車間距離にもこころにも。（55年交通安全年間スローガンより）

今年は冷夏の影響で平年作より、かなり減収が予想されるなか、コンバインでの稲刈り作業が町内で進められています。
昨今の稲作農業は暗いニュースばかりですが、丹精こめて育てた米の収穫のよろこびを味わっていました。

〈写真は下稲穂地区の伊藤勝一さんご夫妻〉

昭和55年
10月号
No. 265

議会の動き

中央線街路舗装事業費など

一般会計七千九百万円を追加

第三回定例町議会は九月二十五・二十六日の二日間開かれ、一般会計補正予算など議案十三件を審議し、いずれも原案どおり可決されました。

この議会で決まったおもなことは次のとおりです。

◇一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ七千九百二十万七千円が追加され、予算総額は三十五億五千五百四十四万七千円になりました。

追加のおもなものは、総務費では教員住宅外用地購入費に七百八十四万五千円、町有住宅解体補修工事費に六十八万円、衛生費では稲穂地区飲料水供給施設測量調査委託料に百五十万円、稲穂地区飲料水供給施設きく井工事に二百万円、今金町簡易水道特別会計繰出金に百二十三万四千円。

農林水産業費では、てん菜品質向上対策事業補助金に二百五十八万六千円、農地流動化奨励金に六十一万三千円、土壌改良事業補助金に八十八万九千円、利別川流域敷地取得促進期成会交付金に十五万円、霜害予防対策負担金に九十万円、白石・金原地区新農業構造改善計画樹立事業調査設計委託料に百三十六万四千円、自給飼料生産向上特別対策事業補助金に四百六十四万六千円、バルククーラー導入事業補助金二十五万、田代地区農地開発事業負担金に三百万円。

土木費では、グレーダー購入費に七十一万円、豊田線測量委託費に五十万円、南泰昇線道路改良工事外に百八十一万円、豊田線道路用地購入費に百七十一万円、神丘六線線物件補償に百五十万円、中央通り線街路舗装工事外に二千五百十六万二千円、公営住宅入居者移転補償費に五十六万二千円。

教育費では中学校体育大会派遣費に九十七万五千円、要準要保護生徒就学援助費に五十万五千円、統合中学校環境整備工事外に一千六百万円、青少年会館屋根葺替工事外に百二十万円などとなっています。

また新農業構造改善事業計画樹立費補助金三百六十四万円、八東地区圃場整備事業負担金六百十四万円、神丘六線線測量委託料三百七十万円、豊田線物件補償費百五十一万五千円が減額されました。

これに対し歳入は地方交付税二千七百九十六万五千円、町税二千百五十八万円、国庫支出金一千百三十三万三千円、道支出金六百七十七万五千円、分担金及び負担金三百六十八万二千円、諸収入九百七万五千円、財産収入三十九万七千円などが見込まれました。

◇特別会計補正予算

国保会計事業勘定では、国保加入人口減少などにより保険給付など二千四百三十七万一千円が減額され、予算総額は七億五百万三千円に、国保会計施設勘定では病院事業収益で五千九百二万九千円が追加され、収益的収入総額は七億三千二百七十八万円に、支出では、材料費など六千二十万円が追加され収益的支出総額は七億三千二十三万六千円になりました。

資本的収入では繰入金などが一千百八十二万六千円が見込まれ七億二千五百八十八万四千円に、支出では病院改築事業費など二千五百二十七万四千円が追加され資本的支出総額で九億三千七百七十一万円になりました。

簡易水道会計では建設費に百二十三万四千円追加され、予算総額は一億二千三百二十一万六千円になりました。

建築本体工事完成の町国保病院

特別職の給料

議員報酬などアップ

◇特別職の給料額、報酬額の改正

特別職報酬等審議会の答申により十月一日から次のように改められました。（カッコ内は改定前の額）

▽町長　五十四万円（四十八万円）▽助役　四十三万円（三十八万円）▽収入役及び教育長　三十八万円（三十四万円）▽議長　十五万円（十三万五千円）▽副議長十一万七千円（十万五千円）▽常任委員長　十万七千円（九万六千円）▽議員　十万円（九万円）＝以上月額

▽農業委員会長　二十二万四二十万円）▽同代理　二十万円（十八万円）▽同委員　十九万円（十七万円）▽数育委員会委員長　二十万円（十八万五千円）▽同副委員長　十九万円（十七万円）▽同委員　十八万円（十六万円）▽選挙管理委員長　十二万円（九万五千円）▽同委員　十万円（八万円）▽民生協力総務委員　九万円（八万円）▽同委員　八万円（七万円）▽監査委員＝学識経験者　二十万円（十八万円）▽同議会選出者十八万円（十五万円）＝以上年額▽その他の委員長又は会長　五千六百円（五千円）▽同副委員長又は副会長五千円（四千四百円）▽同委員　四千五百円（四千円）＝以上日額

◇特別職期末手当の改正

町三役、教育長、町議の年間、給料、報酬月額の四・九カ月分が支給されている期末手当を三・八カ月分に引下げることに改正されました。

決算の認定は

特別委員会に付託

昭和五十四年度今金町各会計歳入歳出決算認定は特別委員会に付託、審議されることになりました。

◇請願

「農業の危機打開に関する請願」が採択され、町議会から関係機関に対し提出されました。

◇一般質問

四議員から①今金中学校移転に伴う跡地利用は(一)市街地発展に伴う公住の団地化と管理指導②農業行政について(一)急変する農業情勢の中での農林課と農地開発課の統合(二)圃場整備事業の通年施行による転作指導③土地開発公社による分譲宅地の造成はどうか④明治乳業の跡地利用(一)工業誘致の見通しない現在、就業人口を増すねらいから町営の工場を考えては⑤体育館の利用による肥満児に対するスポーツ指導を⑥種川温泉の老人に対する無料開放は⑦病院改築による職員の定数条例の改正の考えは⑧今金小学校の教室照明器具の増設⑨町立幼稚園の減免規則の改正(一)現在の月額減免額二千円を増額する考えはないかなど、発言の内容は「議会だより」で。

シリーズ北方領土問題

残された戦後

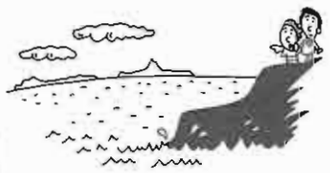
北方領土

戦後すでに三十五年、日ソ両国の国交が回復されてから二十四年になります。わたくしたちは平和な暮らしの中で毎日を送っています。しかし、〝戦後〟はまだ終ったとはいえません。〝残された戦後〟それが北方領土です。

北海道の根室沖につらなる北方四島は、いまだにソ連に不法に占拠されたまま返還されていません。

わたしたちの父祖が四百年もの昔から、汗水流して開拓し、いまだかって一度も外国の支配を受けたことのないわが国固有の領土を一日も早くこの足でしっかり踏みたいものです。

返せ、北方領土――北方領土の祖国復帰に、あなたの力と声を。



北方領土返還要求運動

交通安全

積み過ぎ・飛ばし過ぎはやめよう

～輸送繁忙期の交通事故防止～

秋の行楽、農繁期、土木工事の完成追い込みなど、自動車輸送の繁忙期を迎えています。交通量が増えています。

〈運転する皆さん へ〉

◎ゆとりのある運行計画をたて、特に休憩時間は、運転する時間の最低2はとるようにしましょう。

◎決められた速度の範囲内であっても、道路状況や天候・視界などを考えて、スピードダウンを励行しましょう。

◎無理な追越しや中央線をはみ出しての運転は、重大事故の原因となります。

安全運転を十分確かめて、ゆとりを持って運転しましょう。

◎シートベルトを着用すると正しい姿勢で運転操作ができるので、疲れが少なく事故の際の保護効果も高いことが証明されています。同乗車にもシートベルトを着用させましょう。

◎過積載運転の防止

企業体、事業所では、運転者教育の充実、適正運行ダイヤの設定、車輌の点検整備と積載量の確認、長距離輸送の場合の運転管理体制を確立しましょう。家庭では、主婦が中心となって食事など栄養に十分配慮するようにしましょう。

また、毎年この時期は、無理なスケジュールによるスピードの出し過ぎや積み過ぎが原因の、繁忙期特有の交通事故が起きています。車を運転する人は、もちろん、職場や家族ぐるみで交通事故を防ぎましょう。

ドライバーに牛乳をサービスし

交通安全呼びかけ

－ 秋の交通安全運動 －

10月22日から展開された、輸送繁忙期の交通安全特別運動実施前の10月15日、今金ライオンズクラブ（会長高橋五郎氏）の方々が役場前の国道で道ゆく車を止めてドライバーに牛乳をサービスし注意を呼びかけました。

ドライバーは、パックに入った心暖まる牛乳を手渡され大喜びでした。

"北海道青年婦人海外研修事業"に参加して

道内の青年、婦人を対象に北方圏諸国の産業・文化・生活状況を視察して国際的感覚を養い交流を深め、もっと豊かな郷土社会の実現に寄与する目的で行われた第七回目の研修事業。

この事業に今金町から参加した阪井彰二さん（八束）が多くの研修成果をお土産に無事帰ってきました。

道内から約二百六十人余の青年、婦人がジェット機で八月十六日日本を離れ、アメリカ、カナダと二十五日間、現地酪農家での民宿、雄大なナイアガラの滝、カナディアンロッキー、氷河の見学など生涯忘れることのできない体験をしてきたようです。

すくいとった断片のいくつかを報告します。

研修を終えて

八束　阪井彰仁

この度、第七回北海道青年婦人海外研修事業に参加させていただきました。

この研修の趣旨は本道と気候、風土の類似した北方圏諸国の産業生活、文化、社会参加状況を視察するというものです。

国内において四回の事前研修を行ない、いよいよ八月十六日、不安と期待が入り交じる中、午前十時JAL〇〇六便にて日本を出発しました。飛行機に乗る事約十二時間ようやくケネディ国際空港に到着。生まれて始めて踏みしめたアメリカの土になんとも言えない感激がこみあげてきました。

アメリカ、カナダでの二十五日間という短い期間ではありましたが、生活して感じたことは、アメリカという国は多民族国家で様々な人種が集まり生活をしており、そんな中に私ははじめて人種差別というものをこの目で見たのです。

ある店で買物をし、レジでお金を払おうとした時、よく見るとレジに並ぶ人々が黒人と白人に完全に別れているのです。私たちも結局白人の方に並んだのですが、私の心の中にも外国では、日本人がどんな目で見られるのか心配でもあったので、複雑な気持で店を出ました。さらに、住宅地などでは、一人でも黒人が入ってくるとそこの土地や家は一段と値段が下がってしまうということを聞きました。

また、新しいものと古いものが入り交じりながら成り立っているところでもあります。ニューヨークのように最新の高層ビルが立っていると思えば、紙屑が舞う古びたうすぎたないビル街、芝生がジュータンのように敷きつめられ白く塗られた家、道にゴミがうず巻くドヤ街など、上流階級と下流階級が完全に分れた国です。

人口、国土面積が多いが故に、このような二重構造の社会が生まれるのでしょうか？

また、物質の価値感が日本とは大部違う感がします。例えば、車について言えば、オンボロの車が平然と道路を行きかい通勤、レジヤーなど人間の足として利用されており完全に道具といった感じです。さらに家具や装飾品などもたいへん贅沢で居間には、ジュータンを敷き、テレビ、長椅子、壁には絵などが飾られている程度です。子供部屋などは、使い古されたベッドと小さな机、新しい物は目につかず小さい頃から物を大切にする習慣を付けているものと思われます。この研修において三家庭、計十泊の民泊が一人ないし二人に別れた分宿でした。

私が泊ったところは酪農家、新聞記者、航空会社に勤めるサラリーマンと職業が多種多様で、第一回目の民泊は、デトロイトから車で約一時間マウント・クレメンツに働く新聞記者の家庭にお世話になりました。はじめての民泊でもあり、全員緊張し、それぞれの家庭に引き取られる時などは不安でいっぱいでした。わずか三日間の滞在ではありましたが、主人が勤める新聞社や町のお祭へ見学に連れていっていただいたり、となりの老夫婦や友人の方々といっしょに日本酒をごちそうになり日本について話し合ったことが感無量でした。さらにアメリカでは、酪農家の家庭にも泊めていただきましたが私の泊ったところは、アメリカにしては、小さい方の酪農家であった様です。

乳牛が八十五頭ばかりおり牛舎を案内してもらい説明をしていただきました。私の家も酪農家であることを話したらその規模とかやり方をたずねられ、辞典をもちながら片言の英語で説明をする私の言葉にも熱心に耳を傾け話しあいました。いよいよ民泊も終り家庭の方々と別れる時は、前とはうって変わり全員満足顔で所定の場所に集まってきました。中には家族の人と抱きあって泣き出す人も出る始末……。

このように十日間の民宿ではありましたがカナダ、アメリカの家庭生活の一部でも体験できたことは、今回の研修のもっともすばらしいことでした。

さらに日本で新聞やテレビ等いわゆるマスコミから描いていたものと実際この目で見たものの間に大差があったこともこの研修を通して感じました。

あの雄大なナイアガラの滝、カナディアンロッキーの氷河、広大な土地に果てしなく続く道、どれをとっても本当に感慨深いものばかりでした。機会がありましたら一人でも多くの青年がこのような研修に参加されることを望みます。

最後になりましたが、研修に際しましては、町、並びに各関係機関には大変お世話になりました。この紙面をかりて厚くお礼申し上げます。

納期に納めよう
国民健康保険税《五期》
十二月●一日まで

みんな なかよく 一年生

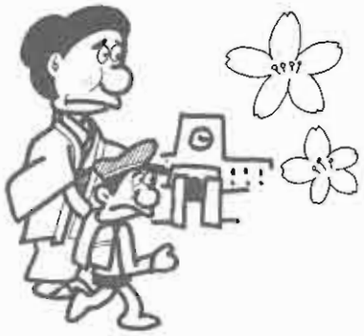
新入学児童紹介

来年四月、小学校に入学する子どもさんを十月一日現在で調査しました。

この名簿は、入学する学校別になっていますが、住所が変った人や名簿にもれている人は、すぐ教育委員会（電話②〇一一・内線十三番）にご連絡ください。

なお、来年入学される子どもさんは、昭和四十九年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた人です。

住所移転やもれていたら すぐ連絡を



▽美利河小学校
遠藤卓、西信子、山内圭一、丸山大祐

▽花石小学校
遠藤真澄、花井実生、伊藤友子

▽中里小学校
伊藤利哲、黒宮広光、佐々木良二、菅原有美

▽種川小学校
原口美貴、平賀智晶、村上智秋、千代谷功、梅木弥、鎌田美紀、早坂聡、伊藤清香、金澤佐和美、加藤剛、吉田学、藤倉雅人

▽八束小学校
田畑祐子、足利光俊、中野智己、近藤浩幸、白戸威仁、鷲昭宏、渡部彩、佐々木祐二、大竹衛、木島雅子、渡部愛

▽金原小学校
伊藤三津志、佐々木百合子、水野朋晃、水野裕美、工藤裕之、小田島宏樹、佐藤貴弘

▽豊田小学校
内ヶ島寛良、臼井里江、山本理、犬塚宏文、南川栄一

▽神丘小学校
河田高信、河田中庸、田中はるみ、細川明代、中尾智和、吉本砂織、石川真都美、湯元邦吉、白岩さやめ

▽今金小学校
天沼利恵、鈴木剛、木俣ひとみ、奥田多紀、佐藤香織、佐藤智紀、工藤留美子、大久保学史、岡本昭洋、内ヶ島香織、岩沢信之、池田美保、秋田美幸、樋口学、平原建也、畑将昭、柳沢恭子、山田雅也、森川香里、村上仁士、水野剛、高原靜雄、高橋貴之、川村泰久、大竹純範、天井奈緒美、卓紫織、鈴木僕、桜井圭、荒木雅人、岩橋邦吉、橋やよい、高島朋子、高田麻紀子、関口真美、佐々木薫、久保真基、菊地博、伊藤広美、天沼憲幸、長崎大輔、黒城勝泰、河野知之、伊庭野里美、安達はるみ、藤島克吉、梶原忍洸、柏田こずえ、田下尚宏、鈴木由華、下山圭子、坂本あかね、坂井光代、斎藤高央、楠原麻美、林知美、栖山美保、中川秀敏、中村こずえ、渡部智、八重樫波江、森春美、室岩朋、工藤洋平、大山玲子、池田美香、井嶋友子、佐藤純、川島剛紀、伊庭野修二、佐々木猛志、小林夏希、藤川雅人、西雪聡美、小池俊、金子弥生、松川健、柴田綾子、坂本光一、五十嵐昭子、佐々木あけみ、久保田美由樹、菊地健司、古谷哲男、藤倉順一、平原貴之、平野公重、滝沢一雅、高橋芳明、瀬川静江、吉田淳一、湯浅智美、水口さおり、小原真樹子、川崎大、高田亜紀子、中川政昭、長谷川克仁、村井佳奈子、吉村美保、末藤麻美子、寺田美紀、人見真由美、山口智美、遠藤元行、須藤小春、平原大輔、宮北恵、森川真己

税を知る週間

税金には、一定の手続きをすることによって、納税者の皆さんに有利になるいろいろな場合があることをご存知ですか。

たとえば、マイホームを新築したとき、火災や風水害、震災などの災害にあったとき、多額の医療費を支払ったときなどには、一定の手続きをすれば税金が戻ってきたり、軽減されたりします。

十一月十一日から十七日までは「税を知る週間」です。

この週間は、税の仕組みや、税金がどのように役立てられているかなどをお知らせするとともに、正しい税の知識を広めることを目的としています。

税金のことで、わからないことや知りたいことがありましたら、税務署をお気軽にご利用ください。

創立20周年を祝う

今金町商工会

今金町商工会は大正三年町内商工業者の親睦会として発足した商業組合が前身で、戦後、二十八年には任意団体の商工会を設立、三十五年の法制化で現在の組織となりました。以来、産業会館の建設をはじめ、商店街診断、町産業まつりの推進、商工会従業員住宅団地造成など幅広い活動を展開しています。

記念式には町長、議長、道商連、檜山支部代表らから祝辞が述べられ、「二十周年を迎えた今後は、予想される経済情勢の変化に対処し得る商工会として体制を更に強化してほしい」と激励しました。

記念事業として日進に二haの町有地を借り受けて、トドマツを植えることになりました。

今金町商工会は大正三年町内商工業者の親睦会として発足した商業組合が前身で、戦後、二十八年には任意団体の商工会を設立、三十五年の法制化で現在の組織となりました。以来、産業会館の建設をはじめ、商店街診断、町産業まつりの推進、商工会従業員住宅団地造成など幅広い活動を展開しています。

記念式には町長、議長、道商連、檜山支部代表らから祝辞が述べられ、「二十周年を迎えた今後は、予想される経済情勢の変化に対処し得る商工会として体制を更に強化してほしい」と激励しました。

記念事業として日進に二haの町有地を借り受けて、トドマツを植えることになりました。

"わが家のアイドル"

秋山芳夫さんの長女（本町）
絵里果（えりか）ちゃん（2歳4ヶ月）
未来のミスユニバース、水着姿で只今特訓中!!
少し太目かしら……
私はいい線いっていると思うんだけれどもなあー

写真募集中　3歳までのお子さんの日常のスナップをお寄せください　―広報係―

四百六十人が健脚を競う

交通安全町民マラソン大会

町体育協会主催、町交通安全推進委員会後援の第十七回交通安全町民マラソン大会が十月四日小学生から一般まで約四百六十人の選手が参加して行われ、町役場前をスタートし国道一七七号線を折り返す一"。"から六"。"のコースに健脚を競い沿道のお母さんたちの盛んな声援を浴びてみんな元気に完走しました。成績は次のとおり。

▼一"。"（小）・男）①幅勇樹（今小）②山崎和也（今小）③津村忍（金原小）（小一女）①河村周（今小）②福地純子（今小）③佐々木睿美子（今小）（小二男）①田村功（種小）②藤倉雄一（種小）③新碧寿幸（今小）（小二女）①本間岐里（八東小）②佐藤典子（種小）③鶴司弥幸（今小）▼二"。"（小三男）①吉村教史（今小）②新家茂（種小）③内藤英之（今小）（小三女）①下山陽子（今小）②蝶良順子（今小）③鈴木麻衣子（豊小）（小四男）①森山英樹（今小）②安達祐宏（今小）③岩井健治（今小）（小四女）①木島瑞穂（今小）②亀谷智美（今小）③武藤忍（今小）（小五女）①吉村さおり（今小）②鈴木美江（花小）③幅口さつき（神小）（小六女）①渡部民子（今小）②下山奈緒美（今小）③大坪麻里子（今小）（中一女）八木文子（今中）②森山美樹（今中）③竹内恵美（今中）（中二女）小山美都恵（今中）②高田由美子（今中）③山崎秀美（中三女）①角田美也子（今中）②和田恵（今中）③佐々木真祐美（今中）（一般女）①松永礼子（光の里）②京谷田美子（同）③浅倉好子（同）（五十一歳以上）①山崎昭利（神）

▼三"。"（小五男）①山崎英人（今小）②佐藤寧経（種小）③米田初一（今小）（小六男）①白山祐一（今小）②本間崇（八小）③工藤栄太（今小）▼四"。"（中一男）①佐藤正人（今中）②浜田宏幸（今中）③土屋康彦（今中）（中二男）①及川真（今中）②藤村博（今中）③窪谷朋弥（中三男）①大塚勝哉（今中）②佐藤一夫（今中）③佐々木進（今中）（35歳～45歳）①水野信義（今）②細田征夫（今）③佐藤勲（光の里）（45歳～50歳）①金沢十吉（光の里）▼四"。"（25歳～34歳）①高橋正人（光の里）②鈴木秀吉（同）③境田実（同）▼七"。"（高校～24歳）①宇佐美弘光（今）②鈴木敦夫（金原）③元村祐士（種）

町民センター

図書室だより◆新刊案内◆

〔一般図書〕

▶日本の歴史9・10＝尾藤正英他▶続生活の知識百科＝主婦の友社▶女たちの家上・下＝平岩弓枝▶出雲の鵬上・下＝南條範夫▶原生花の森の司＝赤江瀑▶黄金の海＝谷恒生▶薬師せず＝丸山健二▶北海道文学全集9＝吉田十四雄▶日本昔話大成11＝関敬吾▶空洞星雲＝森村誠一▶項羽と劉邦下＝司馬遼太郎▶橋のない川　1～6＝住井すゑ▶人間の土地　2・2＝吉田十四雄▶吉川英治全集3＝吉川英治▶太陽黒点＝森村誠一▶城山三郎全集8＝城山三郎▶世界動物文学全集(23)

〔児童図書〕

▶世界野生動物(全22巻)＝高野伸二訳他20名▶飼いかた図鑑(1・2・3)＝矢島稔▶大日本ジュニアブックス(全12巻)▶PHP心の児童書(全38巻)

図書の寄贈ありがとう

山寺利男さん（本町）から一般図書、人は人材外8冊、児童図書、すばらしい科学の世界界外6冊。
太志堂さん（八幡町）から火窪の人外19冊を町民センター図書室へ寄贈されました。
感謝申し上げます。

■今金で職業訓練所を開設します

町では江差職業訓練校及び函館職安の協力を得て明年1月上旬から3月下旬までの3ヵ月間「短期機動訓練」を実施します。この訓練には失業給付金を支給しますので、特別受給資格者（50日一時金の人）にあっては特例一時金の支給を受ける前に受講の申込みをしてください。その他、特典として受講手当、通所手当などの支給等もあります。訓練科目建築製図科で募集人員は20人です。受講受付は12月10日まで役場商工観光課へ申し出てください。

■新しい北海道収入証紙の追加発行

道、または、道の出先機関に提出する申請書、願書等にちょう付して、使用料または、手数料を納入することができる北海道収入証紙について、規則の一部が改正され、本年10月以降従来の形式のものに加えて新たな形式の証紙を追加して発行することになりました。

従来の証紙は、今回新しく追加発行される証紙と同様にこれからもちょう付使用することができますが、これを返還して現金の還付を受けたり、他の証紙と交換したりすることはできませんのでご注意ください。

■お買物の目やすに地域食品認証マークを

納豆、豆腐、こんにゃくなどは私たちの食生活になじみの深い食品です。道では、このような地域で製造・販売されている食品について、品質の規格化、表示の適正化を図り、消費者のみなさんの食卓に"確かなもの"をおとどけしようとする「地域食品認証制度」を設け、その普及につとめております。この制度の対象品目は、

納豆、揚げかまぼこ類、こんにゃく、ゆでかまぼこ類、蒸しかまぼこ類、豆腐、焼抜きかまぼこ類油揚げなどとなっています。

このような食品について、製造施設、保管施設、原材料の品質配分、使用添加物、表示の方法などに一定の基準を定め製造事業者の申請によって、基準に適合した工場の製品にＪＡＳマークに代わる「認証マーク」が付けられます。

また、同時に原材料、製造年月日、内容量など消費者のみなさんが見えやすいように、一か所にまとめて表示する「一括表示」をすることになっております。

この制度についてのお問い合わせは、檜山支庁総務課道民生活係へおよせください。

■国民健康保険からの切替手続きは早めに

国民健康保険に加入している人が、社会保険、日雇保険、その他の保険に加入したときは、ただちに切替手続きをしてください。国民健康保険は他の保険に加入した場合、加入した日の翌日から資格がなくなります。病院で診療するとき手続が遅れますと資格喪失後の受診となり、医療費を返還してもらうことになりますので早めにすませてください。

なお、この手続きとともに病院へ加入した保険の保険証を提示してください。

■11月の休日当番医

2日	北檜山町国保病院	☎④5321
3日	瀬棚町栖崎医院	☎④3022
9日	北檜山町平医院	☎④5321
16日	今金町富田医院	☎②0324
23日	北檜山町国保病院	☎④5321
24日	今金町国保病院	☎②0221
30日	今金町岩間医院	☎②0057

◆感謝します◆

■社協ボランティアセンターへ寄託払出
▽豊田老人クラブ（代表庫元吉雄さん）からポテトチップス二十袋を豊寿園へ
▽大倉啓太郎さん（昭和町）から光の里学園、小百合保育園へ各六千円
▽平井霊仙さん（大和町）から五千二百円を豊寿園へ
▽冀島勝四郎さん（日進）から満百歳を記念して五万円を今金町老人クラブ連合会へ
▽日下好雄さん（御影）から亡母がお世話になった謝礼として五万円を豊寿園へ
――それぞれ寄付されました。

家庭の医療

冷え

全身運動などで血行をよくしよう

手足が冷えて夜寝つかれないなど冷え症もこうじてくるとつらいものです。冷え症を治すには、血行をよくすることが肝心です。

▼冷え症の原因

冷え症の原因は自律神経失調の場合が多く、よく肩こりなどをともないます。自律神経は呼吸、循環、消化、吸収、体温などを司どる神経系で、寒暖に応じて血液の流れを調節する働きがありますが、変調をきたすと血液の循環がスムースにいかなくなり、冷えを生じます。

▼冷えの処方せん

血行をよくするには全身運動、入浴などで"血のめぐり"をよくするのが良い方法です。指圧、針、灸、乾布まさつも治療効果があります。偏食は禁物。食事は質・量とも不足なくとり、貧血気味の人は、とくにタンパク質、鉄分、カルシウム、ビタミンの摂取に気を配りましょう。就寝前に少量のお酒、薬用酒を飲むのも冷えをやわらげます。

▼日常の予防は

腰や手足を冷やさないように心がけ"ダテの薄着"などは避けて、下着をきちんとつけましょう。

一日中座って仕事をする人は、時々立って全身を軽く動かし、血液を促します。日光浴や乾布まさつによる皮膚の鍛錬も大切です。前記の予防法のほか、婦人科医に診てもらい医師の指示に従うよう。

■美しいハーモニーで交流

第一回ママさんコーラス交流会が九月二十八日、町民センター大ホールで開かれました。

交流会は今金町、北檜山町の婦人グループが、コンクールでなく日ごろの練習の成果を披露すると同時に交流するのがねらいとして今回開かれたものです。

発表は丹羽小、中学校PTAコーラスの「いずみのほとり」をトップに北檜山町せせらぎコーラスの「竹田の子守歌」、今金小PTAママミーコーラスの「おおひばり」まで得意のレパートリーを披露、会場いっぱいに女声合唱らしいハーモニーを響かせていました。

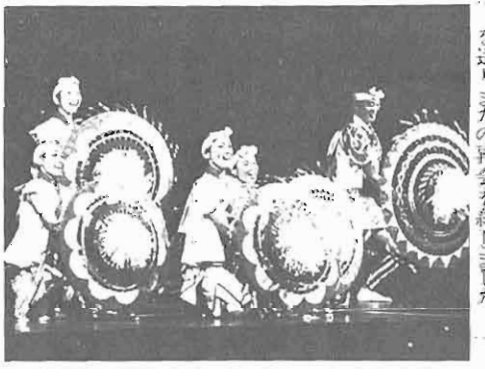
■檜山管内婦人防クラブ研修会開く

第四回檜山管内婦人防火クラブ指導者研修会は九月二十七日、今金町民センターで開かれ、管内各町から集った約二百五十人のクラブ員が各地域の実情発表や、野外で天ぷらなべに燃え移った火を消し止める実験など、一日を有意義に研修し相互の理解を深めました。

＝広報＝　トピックス

■国鉄地方交通線存続檜山地区大会開かる

赤字ローカル線の切り捨てにつながる国鉄再建法案に反対しようと「国鉄地方交通線存続檜山地区大会」が九月二十四日町民センターで開かれ、檜山管内十町から町議会、各産業団体、婦人団体、など二百人余が参加しました。全員が「要求貫徹」のはちまきを締め何としてもローカル線を存続させようと意見を述べあい、廃止反対の決議文を満場一致で採択しました。



■観客を圧倒する歌と踊り

民族歌舞団・わらび座公演が十月十一日夜、町総合体育館で開かれました。七百五十人の観客は次々に繰り広げられる民族色豊かな歌と踊りに盛んな拍手を送りまたの再会を約しました。

住民の動態

人口	9,161	(5)
男	4,475	(6)
女	4,686	(－1)
世帯	2,648	(－7)

（9月30日現在 住民基本台帳）

◇おたんじょうおめでとう

早坂　暁 8/26（一男 四男）稲　穂
桜井絵美里 9/4（繁　長女）日の出町
飯谷　拓士 8/29（勉　長男）上金原
内城　豊 9/2（豊重　長男）南栄町
松永ゆかり 9/5（輝雄　二女）東　町
能代　実紀 9/7（秀紀　二女）高美町
里見　修平 9/8（修二　長男）寒　昇
村瀬　真人 9/14（初義　二男）八　束
横原　清花 9/18（宏　長女）八　束
青木　数之 9/22（秀彦　二男）寒　昇
伊藤　公彦 9/24（知　長男）大和町

◇いつまでもしあわせに

熊澤　始＝三上恵大　大和町子
野田　勝則＝水田二三子　八　束

◇おくやみもうしあげます◇

樹田　量 9/1　九十　歳　種　川
渡辺　るみ 9/1　八十　歳　住　吉
斎藤　イマ 9/6　七十二歳　大和町
鈴木　松助 9/7　八十四歳　鈴　岡
小西千恵子 9/12　五十一歳　栄　町
福田トミノ 9/17　八十一歳　花　石
近藤トキヲ 9/17　八十六歳　八　鈴
秤谷　カヤ 9/21　七十九歳　末広町
日下ちさと 9/25　九十七歳　種　川
小林　長平 9/26　六十四歳　種　川

発行　北海道今金町役場　代②0111番　編集／企画課広報係